



関西大学

# 学生スポーツ の歴史





# 関西大学 学生スポーツの歴史

## 関西法律学校の運動会

関西大学の前身である関西法律学校は、1886年に大阪西区京町堀の願宗寺を校舎とし、夜間の法律専門学校として開校した。法律を学ぶ学校であり、スポーツや体育の科目はなかったが、教員と学生の親睦を深めるために運動会が開催されていた。

運動会会場には大阪郊外の公園が選ばれたが、前夜から船で京都や和歌山に遠征する年もある。崇禪寺は、関西大学への通学通勤経路である阪急京都線崇禪寺駅北西にある寺院で、この年は記念写真が残る。最前列には創立者の有田徳一（左から4人目）と志方鍛（右から6人目）が写る。小林遊園地は、現在の梅田茶屋町辺りにあった遊園地で、懇親会を開いた鶴乃茶屋の跡地の記念碑も建っている。

運動会では、相撲や綱引きといった競技のほか、攻撃と防御の2組に分かれ旗を奪い取る旗奪や、刀剣・木刀・竹刀で打ち合う撃剣が実施されていた。新聞紙上に「学校がら一段と面白い趣向である」と紹介された「徒歩法律問題即答競争」という競技もあった。

関西法律学校の運動会			
1889	5.5	(日)	堺 大浜公園
1891	4.12	(日)	京都 嵐山
1892	4.24	(日)	大阪 住吉公園
1892	10.30	(日)	和歌山 和歌の浦
1893	4.16	(日)	大阪 崇禪寺
1895	4.3	(水)	大阪 小林遊園地
1896	10.18	(日)	四条畷付近
1898	10.9	(日)	堺 浜寺公園
1899	10.15	(日)	堺 浜寺公園
1902	10.26	(日)	堺 浜寺公園



関西法律学校運動会記念写真（1893年4月）



鶴乃茶屋跡の石碑  
(NU茶屋町プラスの西側出入口前)

## 福島学舎の課外活動

1906年12月、福島学舎が竣工し、学校敷地の東側は校庭となった。竣工後すぐ、1907年1月に学生団体の学友会が組織され、学友会主催の行事として、テニス大会、相撲大会、陸上大運動会、遠足などが開催された。

福島学舎の時代は、スポーツ活動が学生生活の一つとして定着し始める時期で、最初はテニスと相撲がその中心であった。テニス大会は、1910年に第1回大会が学友会主催の行事として福島学舎校庭で開催されて、多くの観客を集めた。

当時、テニスよりも人気があったスポーツは相撲で、学生相撲は一般の関心も高く、学内で開催された相撲大会には、1,000名もの観客が押し寄せ、福島学舎の校庭は人で満ちていたと伝えている。

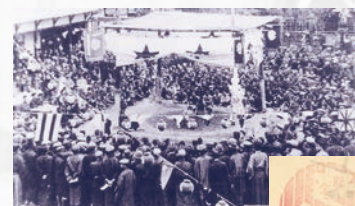
関西大学の運動部のなかでは、テニス部と相撲部が古い歴史をもつクラブであり、この2クラブに続いて、1915年に野球部と武術部（柔道・剣道）が創部され活動を始めた。



福島学舎のテニスコート



創部時の野球部員（1915年）



1000人近い観客が押し寄せた  
第2回校内相撲大会（1914年）



福島学舎時代の相撲部  
(1907年～1917年頃の絵葉書)



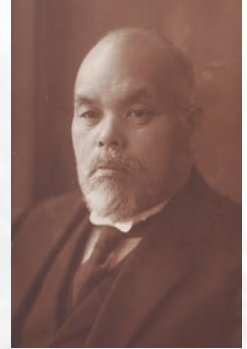
## 体育奨励 学の実化を提唱した山岡順太郎

1922年6月5日、関西大学は大学へと昇格するが、莫大な資金を必要とした。その調達に応じ、募金活動を率先して進め、新しい千里山のキャンパス整備に努めたのが、当時大阪財界の巨頭であり、後に関西大学の総理事兼学長となる山岡順太郎であった。

山岡順太郎総理事は、新しい大学の理念として「学の実化（じつげ）」を提唱した。「学の実化」では①学理と実際との調和 ②国際的精神の涵養 ③外国語学習の必要 ④体育奨励の4点を力説した。この新しい理念は、その後、本学の学是となった。

山岡は、関西大学の教育・研究機能の充実に努めるとともに、「学の実化」の一つとして掲げた体育奨励のため、テニスコートや相撲道場などのスポーツ施設の拡充も積極的に行った。なかでも、扇形のスタンドを備え、山岡自身が「東洋第一」と称したグラウンドの建設は重要な事業であった。山岡は体育奨励の意義を「団体的精神の訓練、学校全体としての剛健闊達なる気風の助長、真剣味の発揮という点などから必要不可欠である」と考えていた。

これらスポーツ施設の整備は、大正末期から昭和初期における学生の充実した課外活動を支えることになった。



山岡順太郎（1866～1928）

## 学生のよき理解者 山岡倭

山岡順太郎の長男である山岡倭（やまと）と関西大学の間を見れば、学生たちに物心両面で強力な支援を行ったことが大きな功績として挙げられる。例えば、関西大学の陸上部や柔道部の学生を書生として家に置き、日常生活だけでなく、練習場所も用意して競技面での支援もしていた。また、大正末から昭和初期にかけては、野球部やサッカー部など運動各部が頻繁に海外遠征を行っているが、海外渡航が今ほど簡単ではなかった時代に、そうしたことが実現したのは、倭から資金面での援助があったことを、当時の関係者が口をそろえて語っている。



山岡倭（1890～1939）

スポーツ万能であった山岡倭が特に好んだのは野球で、関西大学野球部の発展に情熱を注いでいたが、それだけではなく、漕艇部にはボートを、軽音楽部には楽器を寄付したこともあった。さらに、関西大学北陽高等学校の前身である北陽商業学校（のち北陽高校）の創立にも関わり、現在、創立者と位置づけられている。

## スポーツ黄金時代

大学昇格により、関西大学は昼間の授業となった。夜間授業の専門学校時代とは違い、課外活動に多くの時間を取ることができるようになった。さらに、山岡順太郎・倭父子による学生スポーツに対する様々な支援もあって、クラブの創設を促したと思われる。そして、学生の努力は輝かしい戦績となって表れ、次第に「スポーツ関大」の名を高めることになった。



野球部（1933年ハワイ遠征）



陸上部（1924年第1回全国陸上競技大会、中央は山岡順太郎）



サッカー部（1932年ジャバ遠征）



水泳部（1934年卒業アルバム）



ラグビー部（練習風景、1936年卒業アルバム）



漕艇部（艇庫、1930年卒業アルバム）



射撃部（大学祭仮装行列、1930年代か）

## 関西大学にゆかりのオリンピック・パラリンピック選手

開催年	開催地		出場者	種目
1932	ロサンゼルス (アメリカ)	 銅	大島鎌吉 長尾三郎	陸上・三段跳び 陸上・ヤリ投げ
1936	ベルリン (ドイツ)		大島鎌吉 長尾三郎 谷口睦生 福田時雄 戸上研之 古田康治	陸上・三段跳び 陸上・ヤリ投げ 陸上・短距離 陸上・400m ハードル 陸上・走幅跳び 陸上・110m ハードル
1936	ガルミッシュ・パルテンキルヘン (ドイツ)		大石雄一郎	フィギュアスケート (監督)
1956	メルボルン (オーストラリア)		園田裕四郎 古川好男	陸上・走幅跳び サッカー
1960	ローマ (イタリア)		市口政光 重岡完治 佐土市良	レスリング レスリング ホッケー
1960	スコーパーレー (アメリカ)		佐藤信夫	フィギュアスケート
1964	東京 (日本)	 金	市口政光	レスリング
1964	インスブルック (オーストリア)		佐藤信夫 大川久美子	フィギュアスケート フィギュアスケート
1968	メキシコシティ (メキシコ)	 銅	市口政光 湯口栄蔵	レスリング サッカー
1968	グルノーブル (フランス)		大川久美子	フィギュアスケート
1972	ミュンヘン (西ドイツ)		小島孝治	女子バレー (監督)
1988	ソウル (韓国)		若原尚	馬術
2002	ソルトレークシティ (アメリカ)		三宅陽子	スノーボード
2004	アテネ (ギリシャ)		山田沙知子 下小鶴綾	水泳 女子サッカー
2006	トリノ (イタリア)		高橋大輔	フィギュアスケート
2010	バンクーバー (カナダ)	 銅	高橋大輔 織田信成	フィギュアスケート フィギュアスケート
2012	ロンドン (イギリス)		東佳弘	陸上・男子4 × 400m リレー
2012	ロンドン (イギリス) パラリンピック	 銅	和田伸也	陸上・1500m、5000m (銅)、マラソン
2014	ソチ (ロシア)		町田樹 高橋大輔	フィギュアスケート フィギュアスケート
2016	リオデジャネイロ (ブラジル)		高野芹奈	セーリング競技女子 49erFX 級
2016	リオデジャネイロ (ブラジル) パラリンピック		和田伸也	陸上・1500m、5000m、マラソン
2018	平昌 (韓国)		宮原知子	フィギュアスケート

表紙写真:1934年卒業アルバム掲載の運動部

(左上から)柔道部、馬術部、陸上部(左端:大島鎌吉選手)、ラグビー部、陸上部(背景写真)、自動車部、剣道部